



幼な子のようにならなければ、天国にはいることはできない

タイトル(書名)	章:節 聖句 【検索対象総数: 4 / 聖句等の総数 33250 (子供のよう)4個】	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) 【検索語彙: 子供のよう】
S マタイによる福音書	18:3 言われた。「はっきり言っておく。心を入れ替えて子供のようにならなければ、決して天の国に入ることはできない。」 →口語訳:心を入れかえて幼な子のようにならなければ、天国にはいることはできないであろう。	
S マタイによる福音書	18:4 自分を低くして、この子供のようになる人が、天の国でいちばん偉いのだ。	
S マルコによる福音書	10:15 はっきり言っておく。子供のようには神の国を受け入れる人でなければ、決してそこに入ることはできない。」	
S ルカによる福音書	18:17 はっきり言っておく。子供のようには神の国を受け入れる人でなければ、決してそこに入ることはできない。」	



幼な子(子供)の気持ちになって、邪念なく読むと、神様の真理が分かります。

マタイ 13:1~9 他

その日、イエスは家を出て、湖のほとりに座っておられた。すると、大勢の群衆がそばに集まって来たので、イエスは舟に乗って腰を下ろされた。群衆は皆岸边に立っていた。イエスはたとえを用いて彼らに多くのことを語られた。「種を蒔く人が種蒔きに出て行った。蒔いている間に、ある種は道端に落ち、鳥が来て食べてしまった。ほかの種は、石だらけで土の少ない所に落ち、そこは土が浅いのですぐ芽を出した。しかし、日が昇ると焼けて、根がないために枯れてしまった。ほかの種は茨の間に落ち、茨が伸びてそれをふさいでしまった。ところが、ほかの種は、良い土地に落ち、実を結んで、あるものは百倍、あるものは六十倍、あるものは三十倍にもなった。耳のある者は聞きなさい。」

聖書にある自然 【アカシヤ】



アカシヤ →聖書では、アカシアではなく、アカシヤと記されている。
地球上にはアカシヤ族の樹種は実に5百数十種に及ぶ。しかしそれらの多種多様なアカシヤの木の中で、出エジプトのイスラエルの民が利用可能であったアカシヤの木は 現在の植生分布から見る限り、学名Acacia niloticaであったと思われる。
アカシアはマメ科アカシア属(Acacia)の総称で、日本で一般にアカシアと呼ぶものはハリエンジュ属(Robinia)のニセアカシアを言う。アカシアのことをミモザといい、ハリエンジュ属のニセアカシアのことをアカシアといふことが多いが、ともに誤用である。ミモザは地中海沿岸で栽培されるフサアカシアのことで、実はこれも分類学的には正解ではない。
もともとミモザはオジギソウ属(Mimosa)のことで、アカシアとはまったく別個のものなのである。

申命記10:3
わたしがアカシヤの木で箱を作り、石を切って前と同じように二枚の板を造り、それを手に携えて山に登った。

